



成人式実行委員会委員長
千葉 悠太さん(19区)

「成人式は、
社会人
となること
をここに誓
い、新成人
代表のあい
さつとさせ
ていただき
ます。」

新成人代表あいさつ
私たちはこの平泉で、多くのことを学び、成長してきました。思い返してみれば、心優しい地域の方々と、豊かな自然、そして中尊寺、毛越寺などを代表とする格調高い文化財に囲まれ過ごした時間は何事にも変え難いものでありました。私たちは若くから平泉の恩恵を十二分に享受し、代えがたい友人、思い出、自分の目指す将来など、今の自分をつくる大切なものを得てきたのです。平泉から離れようとも、この地で手に入れたものは、生涯私達に深く関わっていくことでしょう。だからこそ、平泉で育まれてきたことに誇りを持ち、一人の人間として社会に貢献していきたいと思えます。

しかし、成人を迎えたとは言え、人間として成熟したとは言えません。むしろこれからこそが、己の世界を大きく広げ、成長して行くことのできる時期なのでしょう。すでに社会に出ている者、進学し今も学を修めている者、たくさん仲間たちがここに集まっています。

誰もがこれから先、予期せぬ困難や、思いもよらぬ発見、自分の価値観が全く変わってしまう、そんなさまざまな経験を重ねていくことでしょう。たとえどのような状況に陥ろうとも、私たちはそれを乗り越え、糧とし、人間として成長していかなくてはなりません。人間的に成長するということは難しいことです。まだまだ未熟な私たちは今後家族や友人、地域の方々の助けを必要とするでしょう。その支えをもって更なる成長と発展を遂げ、その恩を必ずや返せる人間となるべく精進して参ります。

平泉から与えられてきた恩恵と、今まで出会った方々への感謝を胸に、郷土平泉と自分自身に誇りを持つて参ります。



千葉 晃さん(2区)



(左から)佐藤友花さん(19区)・千葉友衣さん(7区)・吉家美沙樹さん(19区)・佐々木優果さん(15区)



岩淵 捷さん(15区)

二十歳の決意



千田 恒太さん(15区)



千葉 大輝さん(1区)



三浦 和弘さん(15区)



山本藍さん(11区)・三浦亜季穂さん(11区)

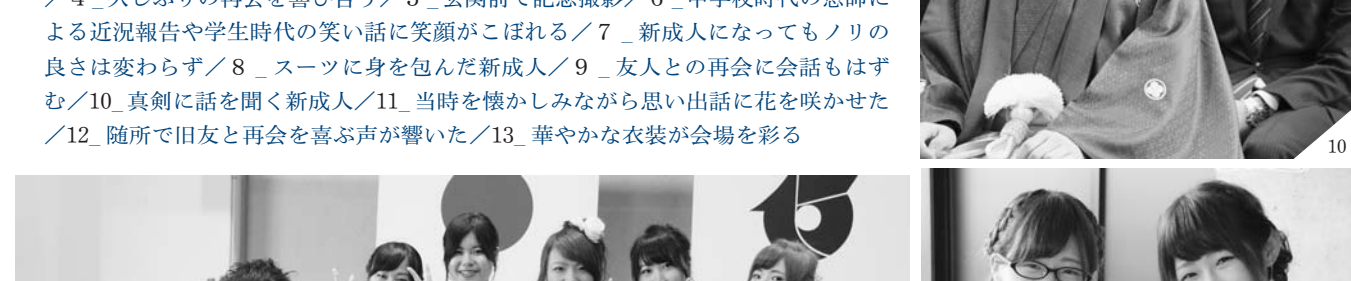
境界線の二十歳
次代を担う新成人たち。日本では20歳を境に同じ人でも扱い方が変わります。20歳までは未成年で、大人の保護が必要とされ、さまざまな場面で大人の許可が必要とされます。

しかし20歳を過ぎると成人となり、一般的には大人とみなされます。子どものころは、大人になれば勉強しなくてもいい、お酒が飲める、たばこが吸えるなどいろいろなことに憧れるかもしれせん。子どもからすると大人は自由で、好きなことをしているように見えるものです。

しかし多くの自由を得るためには、多くの責任を果たさなければいけません。つまり「大人になる」ということは、「自由を得ると同時に、自分の言動に責任を持つ人になる」ということではないでしょうか。

また取材をする中で、「平泉が好き」「地元を貢献したい」と考えている新成人がたくさんいることを感じました。世代が違っても、故郷へのその思いは変わりません。郷土平泉で育った95人の新成人がそれぞれの「ハタチのキモチ」を胸に秘め、大人への一歩を踏み出します。

【特集】ハタチのキモチ 終わり



1_75人の新成人が式典に参加／2_ハイタッチで再会を喜ぶ／3_町民憲章を唱和／4_久しぶりの再会を喜び合う／5_玄関前で記念撮影／6_中学校時代の恩師による近況報告や学生時代の笑話に笑顔がこぼれる／7_新成人になってもノリの良さは変わらず／8_スーツに身を包んだ新成人／9_友人との再会に会話もはずむ／10_真剣に話を聞く新成人／11_当時を懐かしみながら思い出話に花を咲かせた／12_随所で旧友と再会を喜ぶ声が響いた／13_華やかな衣装が会場を彩る